

講座名	日本の教育の歴史				
開講日	平成 28 年 8 月 17 日～平成 28 年 8 月 19 日（予備日 8 月 20 日）				
時間数	18 時間		講座の形態		講義
受講予定者数	40 名	履修認定対象職種	教諭	主な受講対象	中・高等学校教諭
講座の到達目標	古代から戦前期までの、我が国の教育の流れを概観し、それぞれの時代に見られる教育観、子育て観などについて考察する。				
講座の概要	我が国における、教育論の嚆矢は聖徳太子の「十七条憲法」と思われる。そこで、本講義では、聖徳太子の教育論から、古代、中世、近世の教育制度の変遷を概観する。そして、そのような教育・学校制度を支えた教育思想などを考察し、我が国の教育の特色、とりわけ、子供観、人づくり観などを総合的に論考する。				
講座の計画	8 月 17 日	1 時限	古代国家の成立とその教育体制		
		2 時限	大陸の教育・文化の国風化		
		3 時限	ヨーロッパ文化・宋明文化の摂取		
		4 時限	幕府・諸藩の教育政策と学校		
	8 月 18 日	1 時限	大衆文化の発達と教育の普及		
		2 時限	幕末・維新时期における教育近代化の胎動		
		3 時限	近代教育法制の成立と展開		
		4 時限	外国人教師の雇用と高等・中等教育の成立		
	8 月 19 日	1 時限	西洋教育方法の導入と小学校教師の誕生		
		2 時限	教育理念の模索と臣民像		
		3 時限	教育改革運動の展開・戦時体制下の教育		
		4 時限	戦時体制下の教育（30 分）・試験（60 分）		
修了確認の方法	筆記試験の評価による（試験は 8 月 19 日の 4 時限に行う）				
成績評価の視点	講義内容を、自分の考えでまとめているか否かで評価する。				
備考	1 時限は 90 分 テキストは使用しない。必要な資料は授業時適宜配布する。				
担当者	川口 雅昭(人間環境大学 人間環境学部 教授)				